

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

2017年5月29日 (月)

NO. 756号 本号3頁

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

森友疑惑徹底糾明！共謀罪阻止！

安倍政権は退陣せよ！5.25 国会議員会館前行動

毎週木曜日の夕方 18 時 30 分から総がかり行動実行委員会の呼びかけで取り組まれている「木曜行動」の議員会館前集会在 25 日も行われました。集会には約 700 人が参加。駆けつけた又市征治社民党参院議員、小川敏夫民進党参院議員、仁比聡平日本共産党参院議員が国会報告を行いました。口々に加計学園問題で、文科省前次官の前川喜平氏が、加計学園が今治市に獣医学部を設置するにあたり、「首相の意向」を記した文書は本物であることを発言したこと、国会内に激震が走っていることを報告しました。

主催者あいさつにたった憲法共同センターの岸本さんが、連日の行動参加に敬意を表しながら、確実に与党と維新の会を追い詰めていることへの確信を深めるように呼びかけ、大きな拍手を浴びました。

その後、集会参加者からは衆院憲法審査会の報告、マスコミ労働者、沖縄・辺野古新基地建設と反対運動の現状などの発言が相次ぎました。衆院憲法審査会の報告は、憲法会議の高橋が行いました。

行動提起は前田さん（共謀罪NO！実行委員会）が行い、連日の行動とともに、31 日の日比谷野外音楽堂での 9 団体による共謀罪廃案に向けた集会への参加、6 月 10 日の沖縄の新基地建設反対と共謀罪法案廃案を掲げた集会への参加が強く呼びかけられました。



衆院憲法審査会 25 日、「新しい人権」をテーマに討議

衆院憲法審査会は 25 日、「新しい人権」をテーマに自由討議を行いました。安倍晋三首相が憲法改正にあげた高等教育無償化についても討議されました。自民党、維新の会は賛成の発言を行いました。自民党の船田元氏は教育無償化について「経済的制約で教育を受ける権利が十分保障されないケースがある。憲法規定に盛り込むことは十分検討に値する」と指摘し、法律上の措置で十分との意見には「無償化を明記することで政府に実現を促す大きな力になる」と述べました。また、維新の会の足立康史氏は「憲法で定めれば立法と予算措置が義務づけられる。単なる立法より政策の優先順位が上がる」と述べました。

これに対し、公明党の斉藤鉄夫氏は「高等教育無償化は莫大な財源が必要になる」と指摘。「一般的に高等教育無償化が適切かは慎重な議論が必要だ」と述べ、財源問題を理由に慎重姿勢を示しました。教育無償化を巡り、自民、維新との温度差が浮き彫りになりました。

一方、民進、共産、社民の 3 党は「法律で対応できる」などとして反対しました。民進党の山尾志桜里氏は「法律事項として範囲や財源論を深めることが適切だ」と述べ、憲法改正に否定的な見解を示しました。共産党の大平喜信氏は「首相が教育無償化を持ち出すのは改憲ありきだ」と批判しました。

また、野党議員は「国民の人権を侵害するのが共謀罪だ」と、衆議院での共謀罪法案強行を厳しく批判しました。

首相改憲賛意の統幕長批判 文民統制の原則侵す

また、9条に自衛隊を明記するとの安倍首相の改憲発言を「非常にありがたい」と述べた河野克俊統合幕僚長の発言についても論議されました。共産党の大平喜信氏は意見表明の冒頭、統合幕僚長の発言について「憲法尊重擁護義務に反し、文民統制の原則を侵す」と批判し、河野氏の罷免を主張しました。また、民進党の武正公一氏も「文民統制の点で問題がある」と指摘しました。

これに、自民党の中谷元氏は「一自衛官としての発言」「何ら問題ない」と河野発言を擁護。共産党赤嶺政賢氏は「首相の発言が問題となっているときに、あからさまに首相発言に賛意を示した。個人発言などと不問にできない。軍事組織の政治介入につながる重大発言だ」と強調しました。

また、大平氏は、安倍首相が「自衛隊を明文で書き込む」と発言したことに対し、「安保法制の下で集団的自衛権の行使を可能にした自衛隊を書き込むことに他ならず、断じて認められない」と批判。過去最大規模の軍事費増などを推し進める安倍政権の下で自衛隊を明記すれば「日本社会の軍事化をいっそう推し進めることになる。平和主義そのものの破壊だ」と強調しました。民進党や社民党の議員からも首相の改憲発言への批判が相次ぎました。

次回は、6月1日に同テーマで参考人質疑が行われます。参考人は以下の4人です。

- ・「プライバシー権」 宍戸常寿（東京大学大学院法学政治学科研究科教授）
- ・「知る権利」 三木 由希子（情報公開クリアリングハウス理事長）
- ・「環境権」 小山 剛（慶応義塾大学法学部教授）
- ・「教育を受ける権利」 小林雅之（東京大学大学総合研究センター教授）

今度の参考人質疑は、テーマを分けて参考人をお呼びする形のようなようです。

謀罪法案廃案に向けた国会前行動（6月10日までの予定）

○5月30日（火）12時～13時

共謀罪法案の参議院法務委での審議入りを許すな！5.30国会前行動
衆議院第二議員会館前

共催：共謀罪NO！実行委員会／総がかり行動実行委員会

○5.31 共謀罪法案の廃案を求める市民の集い

日時：5月31日（水）18時30分～ ※銀座デモあり

日比谷野外音楽堂 主催：5.31集会実行委員会

○6月1日（木）18時30分～20時 ※当面毎週木曜日の行動を継続します

森友疑惑徹底糾明！共謀罪阻止！安倍政権は退陣せよ！6.1国会議員会館前行動

衆議院第二議員会館前 主催：総がかり行動実行委員会

○6月6日（火）12時～13時集会 ※月例の「6日」行動です

共謀罪法案の廃案を求める6.6国会前行動

衆議院第二議員会館前 主催：共謀罪NO！実行委員会 協賛：総がかり行動実行委員会

○6月8日（木）18時30分～20時

森友疑惑徹底糾明！共謀罪阻止！安倍政権は退陣せよ！6.8国会議員
会館前行動衆議院第二議員会館前 主催：総がかり行動実行委員会

○6月10日（土）14時～15時30分

止めよう！辺野古埋立て 共謀罪法案は廃案に！ 6.10国会大包围
国会周辺（4つのエリアでリレートーク）



主催：基地の県内移設に反対する県民会議、「止めよう！ 辺野古 埋立て」国会包囲実行委員会、
総がかり行動実行委員会 協賛：共謀罪NO！実行委員会

各地のとくくみ

全商連 「共謀罪廃案を」と、20人の参院法務委員への要請を行う！

全国商工団体連合会は、5月24日、4月12日の第1回に続き、今国会で2回目の署名提出行動を行い、共謀罪創設反対署名4,803人分など合計9万1,595人分を国会に提出しました。鎌田保副会長が主催者あいさつ、宮本岳志議員が国会情勢報告、参加者の活動報告と決意表明で交流したのち、数人ずつの組に分かれて、20人の参院法務委員を中心に、参加者の地元選出議員などを訪問しました。与党秘書は「名刺を切らしている」などと逃れ、殆ど要請書を受け取るだけの部屋も。しかし、参議院本会議で趣旨説明の前に働きかけをした意味は大きく、今後も声を届けていこうと確信になる行動でした。

＜要請行動報告書から＞ ※この紙面では議員に直接要請で来た報告のみ掲載

●糸数慶子議員（沖縄の風）本人

「共謀罪は絶対反対。沖縄は、既に共謀罪が先取りされたような状況。国民が監視し合い、仲間が分断されてしまう。こんな怖い法案は絶対許せない。法案の通し方も数の力で押し切っていて、許せない。議員は国会内で闘うので、皆さんは、署名と合せて身近な人に丁寧にこの法案を説明して欲しい。情報操作による法案の本質隠しで、国民の大半が中身を知らない。知ったら必ず反対するはず」。

●紙智子議員（共産党）本人

「こんなにひどい国会はない。首相がヤジに反応して質問時間をつぶしている。国会情勢を伺い、運動の大切さを確認」。

沖縄 共謀罪「物言えなくなる」と、那覇で廃案求め集会・デモ

共謀罪法案に反対する「共謀罪NO！集会」（主催・同実行委員会）が23日夕、沖縄県庁前の県民広場で開かれました。

集会を主催した琉球大大学院教授の高良鉄美実行委員長は、安倍政権が進めてきた安保関連法や秘密保護法、マイナンバー法案などについて「70年前におかしいと、憲法で変えていったことをまた戻そうとしている」と指摘しました。共謀罪について「（法律に）ひっかからなくても萎縮の効果を生んでしまう。自分の思ったことが言えなくなる。それによって民主主義社会が衰退する」と廃案を訴えました。



基地建設を巡る反対運動中に傷害罪などで逮捕・起訴された沖縄平和運動センターの山城博治議長は「勾留・拘置されているときに警察当局から共謀、共犯を盛んに追及され、周りの人間の名前を明かせと言われた」と自身の経験を語った。法案について「（捜査）当局がやりたいことが全てできてしまう。狙いうちで誰でも逮捕ができる。そういう法案だ」と訴え、参加者に法案成立阻止に向け連帯して行動するよう呼び掛けました。

参加者は集会終了後、「憲法違反の共謀罪は廃案」「現代の治安維持法をつくるな」などとシュプレヒコールを上げ、国際通りを歩いてデモ行進しました。